

様

## 経鼻内視鏡検査説明書

### 1. 目的

通常の内視鏡と同様、食道、胃、十二指腸疾患の診断のために行います。必要に応じ、組織検査(病変の一部をわずかにとって詳しく調べる検査)を行い診断に役立てます。

### 2. 内容および注意事項

#### ●内容

鼻からの内視鏡を挿入し、食道、胃、十二指腸の一部を観察する検査です。

#### ●注意事項

##### ①検査前の準備・検査中について

前日午後9時以降は絶食です(水、お茶のみは飲んでもかまいません)。胃の中に食べ物が残っていると観察できない場所があり、十分な検査が行えなくなるためです。他院での内服処方についても主治医にご報告下さい。当日鼻の麻酔を十分に行います。経鼻カメラを鼻から挿入し、十二指腸の一部まで観察します。検査時間は10分前後です。胃の中を観察するため、空気を入れて胃を膨らませる必要があります。このためおなかの張った感じがしたり、ゲップが出そうになりますが、心配な症状ではありません。施行医の判断にて組織生検を追加することがあります。顕微鏡でみて十分組織内容を吟味するため、当日に結果を報告することは困難ですので、後日来院していただく必要があります。

##### ②通常内視鏡との比較について

長所：内視鏡中に会話が可能など、比較的楽に検査を受けられる。

短所：1、画質が低下する。2、操作性が低下する。3、鼻科的疾患などのために施行できない可能性あり。

経鼻内視鏡での検査で精密検査が必要な病変があった場合、必要に応じその場で通常内視鏡をすることをお勧めさせて頂くことがあります。

##### ③抗血小板薬の内服について

経鼻内視鏡をする際に抗血小板薬・抗凝固薬の内服している方は、鼻出血のリスクが高く基本的にはおすすりできません。鎮静にて経口内視鏡を行うことをお勧めします。休薬に経鼻内視鏡の施行は可能ですが、心血管系疾患、脳血管性疾患などの治療のために抗血小板薬・抗凝固薬を内服している方で中止をすると血栓症を起こす危険性が上昇することがあります。やむを得ず経鼻内視鏡を選択される場合は、主治医もしくは施行医とよく相談してください。

組織生検についてですが、抗血小板薬・抗凝固薬を服用したまま生検を行う場合があります。抗血小板薬と抗凝固薬の種類によっては組織生検が内服したままではできないこともありますので、施行医に必ず申し出てください。頻度が低いとはいえ出血する危険性はありますので継続して下血したり、吐血する場合はすぐに受診をしてください。

#### ④施行ができない患者様について

以下のような場合は、検査は行えないか、延期する場合があります。

##### ①重篤な基礎疾患のある場合

心臓・肺・肝臓・腎臓などに基礎疾患・合併症がある場合は難しいことがあります。

##### ②治療中・治療後の安静が守っていただけない可能性のある場合

治療中は、カメラを用いて微妙な操作を行っておりますので、安静にさせていただく必要があります。これを守っていただけないような場合は、検査の中断が必要となる場合があります。

##### ③患者様およびご家族のご同意・ご協力が得られない場合

### 3. 検査に伴う危険性

#### ①出血

組織検査（生検）後などに出血することがあります。抗血小板薬、抗凝固薬を内服しているのに関わらずその頻度は胃で0.002%とされています。出血量が多い場合は内視鏡等使って止血処置を行います。ごく稀に輸血やカテーテル処置、緊急手術が必要となることがあります。また経鼻内視鏡の特性として鼻腔から出血することがあります。出血量が多い場合は、耳鼻科的処置を要することがあります。

#### ②消化管穿孔

ごく稀に消化管に孔があいてしまうことがあります（通常内視鏡より頻度は少ないです）。入院治療が必要で、場合によっては手術が必要となることがあります。

#### ③その他

予想されるものについては以上ですが、想定外のことが起こったり、また特に全身状態が不良な場合に、検査で用いる薬剤の影響などで、検査中に状態が悪化することがごく稀にあります。その場合は状況に応じ、適切な処置を行います。

### 4. 代替可能な検査

代替可能な検査法として、バリウムを用いたX線透視検査方法が挙げられますが、微小病変や早期癌の発見が難しい場合があります。経鼻内視鏡の方が病変の発見に関して優れています。

説明年月日： 年 月 日 説明医： \_\_\_\_\_ 印（自署又は記名押印）

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター院長 殿

私は、経鼻内視鏡検査 を受けることに同意します。

同意年月日： 年 月 日

患者（または代理人）氏名： \_\_\_\_\_ 印（\*患者との関係： \_\_\_\_\_）

\*代理人の場合にのみ記入